

護岸工事の作業体験

岐阜農林高生 揖斐川の現場見学

大野町稲畑の建設業「山辰組」(馬淵和三社長)は、北方北方の岐阜農林高校環境科学科2年生13人を対象にした護岸工事現場見学会を瑞穂市呂久の揖斐川で行った。

現場見学会は、同社が国土交通省から受託した工事現場で実施。工事完了後に掘削土を護岸の表面にかぶせ、在来植物の植生を回復させるのが特徴で、見学した同校生徒が新年度から覆土の植生を追跡調査する。

現場見学会では、同社社員が生徒に同社独



護岸工事を体験する岐阜農林高校の生徒ら＝瑞穂市呂久、揖斐川

自の土木技術を紹介したほか、生徒がコンク

リートを枠に流し込む作業体験なども実施。生徒らは新年度からの追跡調査に向けて、工事概要を学んだ。
(瀬見井芳信)